

## 目標達成計画

作成日: 平成 25年 9月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	利用者一人ひとりに寄り添った関わりや利用者同士の共生される場面を作り出す。	お互いが協働しながら和やかな生活できるような場면을多く作る。	・道具、対象物などを目の前に示し声をかけることで自然に手が出るような場面を作ったり、会話しながら行い、一緒に作業することで感じられる雰囲気、気分を共有する。 ・外出を増やし、自然の草木に触れることで季節感を味わえたり、そういった機会に会話することで入居者から生活の文化を教えてもらう場면을多くもつ。	6ヶ月
2	35	火災に対する訓練だけでなく、自然災害に対するシュミレーションが必要。	総合防災訓練の実施	消防署、地域住人等の協力を得て、より実践的な避難訓練を実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。